

特定非営利活動法人

日本プロフェッショナルエンジニア協会

第14回通常総会

2014年6月7日

議案

第1号議案 2013年度活動報告、及び
決算承認の件

第2号議案 一部役員交代の件

第3号議案 2014年度活動計画案、及
び予算案審議の件

第1号議案 2013年度活動報告と決算

2013年度 活動報告

自 2013年4月01日 至 2014年3月31日

2013年度は近年の会員ニーズを踏まえ、次の方針を掲げて事業活動を展開しました。

1. 会員の価値向上（CPDセミナーを活性化し、会員間の交流を促進など）
2. エンジニアという職業の社会認知度向上（PE制度の再認識、ウェブサイト刷新など）
3. PE制度とその精神の日本での普及定着（PE制度セミナー、倫理セミナー開催など）
4. 当会としての持続性確保（会員数拡大、運営ルール明文化など）

1 について、東京、神戸で計 26 回の CPD セミナーとエンジニアズサロンを開催し、延べ 410 名の参加者に対し合計 1055 時間の PDH を供給することができました。またうち 4 回のセミナーでは海外、地方在住会員に対する Ustream 生中継配信も実現しました。セミナーで取り上げたテーマは、エンジニアのコミュニケーション能力、ソフトウェア PE 試験、生物学、化学工学、石油備蓄技術、プロジェクトマネジメントなどであり、科学/一般教養/工学を網羅したものとなりました。また年次総会と東京、神戸でのイヤヤーエンドパーティには計 93 名の会員が参加し、会員間交流を活発に図ることができました。

2 について、米国における PE 制度最新動向も踏まえ JSPE の活動方針、活動内容を整理し、約 7 年ぶりにウェブサイト構成を刷新しました。この結果サイトアクセス数が 2 割程度増大しました。

3 について、計 4 回の PE 受験登録セミナーを東京、神戸で、1 回の出前 PE セミナーを青森・八戸高専で開催し、延べ 84 名の参加者との間で PE 制度に関する情報交換、相談受付を行いました。また教科書出版社からの要請に応じ NSPE 倫理規定の和訳を作成し、ウェブサイト上に公開するとともに NSPE 倫理規定解説セミナーを開催しました。

4 について、理事が行事運営に集中できるよう理事会を毎月開催から隔月開催に変更するとともに、運営ルールである細則を更新しました。また前年度から適用した NPO 法人会計基準に沿って、会計処理ソフトウェアを約 7 年ぶりに更新しました。

上記のごとく多くの活動成果を得た一方で、次の課題も認識しました。

- 1) 年度内入会者 42 名を迎えた一方で、退会者 46 名が発生し会員数は 4 名減少しました。退会事由として多かったのは、退職後には取得した PE ライセンスの活用方法が見出せない、PE 試験受験のめどがたないといったものでした。
- 2) PEN 会員 (PE 試験合格者) のうち 7 名の方がめでたく州 PE 登録を果たされ PE 会員に昇格されましたが、多くの PEN 会員はまだ州 PE 登録を果たしておられません。
- 3) 高頻度で開催された CPD セミナーに対して、生中継配信を一層活用した東京と神戸のセミナー相互乗入れ、他関連協会との連携をすべきといったニーズも聞かれました。
- 4) 東京、神戸、八戸高専以外の地域での PE 制度説明セミナーの開催を模索しましたが、具体的なニーズ元が見いだせず開催できませんでした。

昨年 7 月に参加した NSPE ミネアポリス総会において、「JSPE は NGO、NPO という立場で、PE の Model law や Code of ethics を踏まえながら日本の法制度にも組み込めるような独自のエンジニア行動規範作成に取り組んでいく」「東日本大震災後、日本は安全で経済的なエネルギーをどうやって確保するのかという課題を抱えることとなったが、JSPE は草の根レベルでこの課題に取り組んでいく。」との宣言を行いました。別途お配りする 2013 年度事業報告書をご覧頂くと、当会の会員がいかに幅広い分野と国・地域で活躍しているかを実感して頂けるかと思えます。この一年は上記のような課題への対応を含め、JSPE の社会貢献活動が次のステップに進むための基盤づくりが行えたものと考えております。

(略語注釈)

CPD: Continuous Professional Development 継続的専門職教育

PDH: Professional Development Hour CPD 教育を受けた結果として獲得する時間単位

NSPE: National Society of Professional Engineers 全米プロフェッショナルエンジニア協会

州 PE 登録: 米国 NCEES が提供する FE 試験、PE 試験に合格したエンジニアが、米国のいずれかの州の PE ボードに PE ライセンス保持者として登録されること。

Ustream: ウェブ上で利用できる動画生中継サービス

2013 年度実施行事一覧(1/2)

月日	行事名(一部名称は簡略化)	実施場所	参加者数	時間	供給PDH(Hr)
CPDセミナー(★ Ustream配信付き)					
2013/5/18	#228セミナー「リレーショナル化学災害データベースと事故分析手法」	東京	16	2.0	32.0
2013/6/1	#210セミナー「メキシコ湾石油事故に関する情報調査報告」	神戸	9	2.5	22.5
2013/6/14	総会特別セミナー「ソフトウェアPEライセンスの創設」	横浜	25	2.0	50.0
2013/6/16	総会特別セミナー「東日本大震災から工学が学んだもの」	東京	43	1.5	64.5
2013/6/22	#229セミナー「福島原発事故と危機管理の実務」	東京	22	2.5	55.0
2013/7/6	#230セミナー「攪拌の基礎と乳化分散装置」	神戸	12	2.5	30.0
2013/7/20	#231セミナー「樹上性野生生物のためのアニマルパスウェイ開発」	東京	16	2.5	40.0
2013/8/3	#232セミナー「リチウム2次電池の開発」	神戸	11	2.5	27.5
2013/9/7	#233セミナー「鉄道車両の技術と製品開発マネジメント」	神戸	18	3.0	54.0
2013/9/21	#234セミナー「久慈国家石油備蓄の東日本大震災被災と復旧」	東京	21	2.5	52.5
2013/10/12	#236セミナー「石油タンクの防災についての最近の研究」★	東京	17	2.5	42.5
2013/11/9	#235セミナー「Project Scope Management and WBS」	神戸	11	4.0	44.0
2013/11/9	#237セミナー「農業について」	神戸	6	2.0	12.0
2013/11/16	#238セミナー「Project Scope Management and WBS」	東京	13	4.0	52.0
2013/11/30	#240セミナー「英語コミュニケーション能力向上の秘訣」★	東京	38	2.5	95.0
2013/12/7	#239セミナー「Project Time Management and CPM」	神戸	9	4.0	36.0
2013/12/14	#241セミナー「Project Time Management and CPM」	東京	11	4.0	44.0
2014/1/18	#242セミナー「Project Cost Management and FS」	東京	13	4.0	52.0
2014/1/25	#243セミナー「DNAデータの多変量解析による日本列島人史の解明」	東京	22	2.5	55.0
2014/1/25	#244セミナー「Project Cost Management and FS」	神戸	12	4.0	48.0
2014/1/25	#245セミナー「太陽熱利用海水淡水化プラント/放射空調システム」★	神戸	12	2.0	24.0
2014/2/8	#246セミナー「NSPE倫理規定の解説-これであなたもEthicsを語れる」★	神戸	17	2.5	42.5
2014/3/22	#247セミナー「秒の再定義に向けたYb光格子時計の開発」	東京	16	2.5	40.0
エンジニアズサロン					
2013/9/4	サロン#1 「地球温暖化と建設業」	東京	5	2.0	10.0
2013/11/13	サロン#2 「Shell New Lens Scenarioを基にエネルギー問題を考える」	東京	10	2.0	20.0
2014/3/26	サロン#3 「各業界におけるBCPの取り組みについて」	東京	5	2.0	10.0
			合計	410	70.0
					1055.0

月日	行事名	実施場所	参加者数
PE受験登録セミナーほか			
2013/4/14	東京PE/FE試験(春) 開催協力	東京	40
2013/9/7	東京PE受験・登録セミナー(春)	東京	16
2013/9/28	神戸PE受験・登録セミナー(春)	神戸	10
2013/10/27	東京PE/FE試験(秋) 開催協力	東京	40
2013/12/2	国立八戸高等専門学校専攻科向け PE制度説明会	青森	32
2014/3/8	東京PE受験・登録セミナー(秋)	東京	16
2014/3/22	神戸PE受験・登録セミナー(秋)	神戸	10
会員交流、テーマ別研究会等			
2013/6/16	年次総会および懇親会	東京	43
2013/7/17-21	NSPE 2013 Annual Meeting に代表派遣(開催地:ミネアポリス市)	米国	1
2013/11/28	藻類バイオマス・エネルギーシステム拠点調査見学会(筑波大学)	茨城	7
2013/11/30	東京イヤーエンドパーティー	東京	32
2013/12/7	神戸イヤーエンドパーティー	神戸	18

2013 年度実施行事一覧(2/2)

月日	行事名
出版、ウェブを介した情報提供等	
2013/4/1	JSPE マガジン 春号 ウェブ配信
2013/6/7	2012年度事業報告書 発行 (500部)
2013/7/1	JSPE マガジン 夏号 ウェブ配信
2013/10/1	JSPE マガジン 秋号 ウェブ配信
2013/11/11	ウェブレクチャー「米州PE登録ガイドランス」ユーチューブ配信
2014/1/1	JSPE マガジン 冬号 ウェブ配信
2014/1/8	NSPE倫理規定 和訳全文をウェブ公開
理事会	
2013/4/20	4月度理事会
2013/5/18	5月度理事会
2013/6/7	6月度臨時理事会
2013/6/16	6月度理事会
2013/7/27	7月度理事会
2013/9/21	9月度理事会
2013/11/16	11月度理事会
2014/1/18	1月度理事会
2014/3/8	3月度理事会

2013 年度 会員数推移

会員種別	2013年 3月31日現在	2013年度中推移			2014年 3月31日現在
		入会者	種別 変更者	退会者	
PE(正)会員	158	4	8	13	157
PEN(準PE)会員	48	19	-3	4	60
FE会員	125	14	-5	23	111
AF(一般)会員	31	4	0	6	29
ST(学生)会員	2	1	0	0	3
合計	364	42	0	46	360

第1号議案 2013年度決算（活動計算書）

活動計算書

2013年 4月 1日 ～ 2014年 3月 31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
入会金	81,000	
正会員受取会費	1,916,000	
準会員受取会費	1,815,920	
賛助会員受取会費	0	3,812,920
2. 受取寄付金		
受取寄付金	102,640	102,640
3. 事業収益		
研修教育事業収益	1,270,413	
調査研究事業収益	183,500	
機関誌発行事業収益	12,920	1,466,833
4. その他収益		
受取利息	7,399	7,399
経常収益計 (A)		5,389,792
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	991,424	
諸謝金	486,691	
諸会費	152,826	
業務委託費	18,750	
旅費交通費	492,022	
通信運搬費	96,927	
印刷製本費	454,263	
消耗品費	14,372	
売上原価	4,473	
支払手数料	3,044	
団体交流費	17,540	
雑費	56,300	
その他経費計	2,788,632	
事業費計		2,788,632
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
旅費交通費	154,700	
通信運搬費	333,803	
消耗品費	60,919	
賃貸料	315,000	
業務委託費	672,000	
保険料	6,300	
減価償却費	394,585	
支払手数料	12,697	
雑費	30,641	
その他経費計	1,980,645	
管理費計		1,980,645
経常費用計 (B)		4,769,277
当期正味財産増減額 (A)-(B) = (C)		620,515
前期繰越正味財産額 (D)		5,512,174
次期繰越正味財産額 (C) + (D)		6,132,689

第1号議案 2013年度決算（貸借対照表）

貸借対照表

日本プロフェッショナルエンジニア協会
全事業所

【税込】（単位：円）
平成26年 3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		会員年会費前納額	139,750
手許現金	131,561	理事／会員立替金未払い額	408,520
三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店普通	131,165	預り金	4,264
ゆうちょ銀行青葉台支店普通口座	16,035	流動負債計	552,534
ゆうちょ銀行青葉台支店振替口座	2,321,315	負債の部合計	552,534
ゆうちょ銀行京橋支店振替口座	129,240		
現金・預金計	2,729,316	正味財産の部	
（未収金）		【正味財産】	
未納年会費繰越未収額	758,500	前期繰越正味財産額	5,512,174
JPEC共済金未収額（PE受験セミナー）	83,716	当期正味財産増減額	620,515
（未収金）合計	842,216	正味財産計	6,132,689
（棚卸資産）		正味財産の部合計	6,132,689
郵便切手	7,680		
（棚卸資産）合計	7,680		
流動資産合計	3,579,212		
【固定資産】			
（無形固定資産）			
基盤整備積立金	3,106,011		
無形固定資産計	3,106,011		
固定資産合計	3,106,011		
資産の部合計	6,685,223	負債・正味財産の部合計	6,685,223

第1号議案 2013年度決算（財務諸表の注記）

財務諸表の注記

日本プロフェッショナルエンジニア協会

平成26年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は、減価基準により評価方法は総平均法によっています。

(2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

[税込] (単位: 円)

科目	研修教育事業	調査研究事業	機関誌発行事業	合計
(人件費)				
人件費計	0	0	0	0
(その他経費)				
会議費	289,358	702,066		991,424
諸謝金	486,691			486,691
諸会費	152,826			152,826
業務委託費	18,750			18,750
旅費交通費	227,800	264,222		492,022
通信運搬費	56,537	8,800	31,590	96,927
印刷製本費	121,259	19,716	313,288	454,263
消耗品費	9,153	2,172	3,047	14,372
売上原価			4,473	4,473
支払手数料	1,732	840	472	3,044
団体交流費		17,540		17,540
雑費	43,150	13,150		56,300
その他経費計	1,407,256	1,028,506	352,870	2,788,632
合計	1,407,256	1,028,506	352,870	2,788,632

【固定資産の増減内訳】

固定資産の増減は以下の通りです。

なお図書費は過去減価償却をしておらず今年度で一括償却することとし、次年度以降は図書を固定資産として扱わないものとします。

[税込] (単位: 円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
備品什器	39,300	0	0	39,300	39,300	0
図書	248,221	0	0	248,221	248,221	0
電話加入権	32,340	0	0	32,340	32,340	0
基盤整備積立金	3,098,719	0	0	3,098,719	0	3,098,719
合計	3,418,580	0	0	3,418,580	319,861	3,098,719

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引はありません。

第1号議案 2013年度決算（財産目録）

財 産 目 録

日本プロフェッショナルエンジニア協会
全事業所

[税込] (単位：円)
平成26年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
手許現金		131,561	
事務局保管現金		(131,561)	
三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店普通		131,165	
ゆうちょ銀行青葉台支店普通口座		16,035	
ゆうちょ銀行青葉台支店振替口座		2,321,315	
ゆうちょ銀行京橋支店振替口座		129,240	
現金・預金 計		<u>2,729,316</u>	
(未収金)			
未納年会費繰越未収額		758,500	
会員部会		(399,420)	
その他補助		(359,080)	
JPEC共済金未収額(PE受験セミナー)		83,716	
(未収金) 合計		<u>842,216</u>	
(棚卸資産)			
郵便切手		7,680	
会員部会		(7,680)	
(棚卸資産) 合計		<u>7,680</u>	
流動資産合計			<u>3,579,212</u>
【固定資産】			
(無形固定資産)			
基盤整備積立金		3,106,011	
無形固定資産 計		<u>3,106,011</u>	
固定資産合計			<u>3,106,011</u>
資産の部 合計			<u><u>6,685,223</u></u>
		《負債の部》	
【流動負債】			
会員年会費前納額		139,750	
理事/会員立替金未払い額		408,520	
理事未払		(391,780)	
会員未払		(10,140)	
JPEC未払		(6,600)	
預り金		4,264	
流動負債 計		<u>552,534</u>	
負債の部 合計			<u>552,534</u>
正味財産			<u><u>6,132,689</u></u>

第1号議案 2013年度決算（比較貸借対照表）

法人名： 日本プロフェッショナルエンジニア協会

比較貸借対照表(補足資料)

2013年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	1,697,610	1,713,180	2,457,093	2,729,316
仮払金	91,754	28,312	0	0
未収金	235,990	327,177	546,753	842,216
貯蔵品	91,059	84,864	79,677	7,680
流動資産合計	2,116,413	2,153,533	3,083,523	3,579,212
2. 固定資産				
(1)特定固定資産				
基盤整備積立金	3,092,114	3,095,450	3,098,719	3,106,011
(2)その他固定資産				
什器備品	0	0	39,300	0
図書	208,321	208,321	248,221	0
電話加入権	32,340	32,340	32,340	0
固定資産合計	3,332,775	3,336,111	3,418,580	3,106,011
資産合計 (A)	5,449,188	5,489,644	6,502,103	6,685,223
II 負債の部				
1. 流動負債				
前受金	438,750	98,750	224,000	139,750
未払金	396,600	172,754	764,223	408,520
預り金	0	1,660	1,706	4,264
流動負債合計	835,350	273,164	989,929	552,534
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計 (B)	835,350	273,164	989,929	552,534
III 正味財産の部				
前期繰越正味財産 (D)	3,943,776	4,613,838	5,216,480	5,512,174
当期正味財産増減額 (C)-(D)	670,062	602,642	295,694	620,515
正味財産合計 (A)-(B)=(C)	4,613,838	5,216,480	5,512,174	6,132,689
負債及び正味財産合計 (B)+(C)	5,449,188	5,489,644	6,502,103	6,685,223

第1号議案 平成25年度決算（監査報告書）

以下の通りご報告申し上げます。

平成26年 5月 2日

会長 川村 武也



監 査 報 告 書

日本プロフェッショナルエンジニア協会監事は、同法人の平成25年度（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）の事業報告に関して、理事の執務執行状況および法人の財産状況について監査を実施しました。

その結果、同法人の活動計算書、貸借対照表、財産目録並びに比較貸借対照表は適正と認めます。

平成26年 5月 2日

監事 竹政 一夫



監事 丹下 稔章



第1号議案 2013年度決算 (現金預金残高証明書)

1/1頁

整理番号：001-14-016171

残高証明書

平成28年 4月23日

107-0052

東京都港区赤坂2丁目10-17石原ビル2F

日本プロフェッショナルエンジニア協会 様

ご請求のありました平成28年 3月31日現在における残高は、下記のとおりであることを証明いたします。

株式会社ゆうちょ銀行
東京貯金事務センター所長

記

【調査対象者】 日本プロフェッショナルエンジニア協会 様
名義人さま

【証明する貯金等の内容】

貯金	貯金の種類	記号番号	残高	備考
振替口座		00180-0-440203	2,321,315円	
以上				

※ 金額が訂正されたものは無効です。
 ※ この証明書につきましては、ご不明な点がございましたら、次の連絡等をお近くのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口までお持ちの上、お問い合わせいただきますようお願い申し上げます。
 ・ 本証明書
 ・ ご本人さまであることを確認できる証明書類（お名前、ご住所、生年月日の入った運転免許証や健康保険証など、法人名義の場合は登記簿謄本など、団体名義の場合は住所の写しなどをお持ちください。）
 ※ 積立郵便貯金、定期郵便貯金、定額郵便貯金、住宅積立郵便貯金および教育積立郵便貯金（積入期間等の経過により通常郵便貯金となっているものを含みます）は、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構が管理する郵便貯金です。
 ※ 当行は、同管理機構から郵便貯金管理業務の委託を受けて証明しています。
 ※ 国債について、非営業日を記載事項証明日に指定された場合、非営業日を証明日として発行しています。
 ※ 利付国債または利付国債の場合、非営業日は、額面総額に引いた価値を引く旨の買取価格です。
 ※ 個人向け国債は上記証明日の申請総額（手数料控除後、かつ、経過利子を含みます）を記載しています。
 ※ 保護預り扱いの国債は、保護預り高を記載しています。
 ※ 振替口座で口座名義に別名を使用されている場合、「名義人さま」欄に、別名を記載しています。

株式会社ゆうちょ銀行
東京貯金事務センター
振替口座課センター七不担当
TEL：(048)600-3560（平日9：00～17：00）

1/1頁

整理番号：001-14-016500

残高証明書

平成28年 4月25日

107-0052

東京都港区赤坂2丁目10-17石原ビル2F

日本PE協会 様

ご請求のありました平成28年 3月31日現在における残高は、下記のとおりであることを証明いたします。

株式会社ゆうちょ銀行
東京貯金事務センター所長

記

【調査対象者】 日本PE協会 様
名義人さま

【証明する貯金等の内容】

貯金	貯金の種類	記号番号	残高	備考
振替口座		0020-3-562315	129,240円	
以上				

※ 金額が訂正されたものは無効です。
 ※ この証明書につきましては、ご不明な点がございましたら、次の連絡等をお近くのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口までお持ちの上、お問い合わせいただきますようお願い申し上げます。
 ・ 本証明書
 ・ ご本人さまであることを確認できる証明書類（お名前、ご住所、生年月日の入った運転免許証や健康保険証など、法人名義の場合は登記簿謄本など、団体名義の場合は住所の写しなどをお持ちください。）
 ※ 積立郵便貯金、定期郵便貯金、定額郵便貯金、住宅積立郵便貯金および教育積立郵便貯金（積入期間等の経過により通常郵便貯金となっているものを含みます）は、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構が管理する郵便貯金です。
 ※ 当行は、同管理機構から郵便貯金管理業務の委託を受けて証明しています。
 ※ 国債について、非営業日を記載事項証明日に指定された場合、非営業日を証明日として発行しています。
 ※ 利付国債または利付国債の場合、非営業日は、額面総額に引いた価値を引く旨の買取価格です。
 ※ 個人向け国債は上記証明日の申請総額（手数料控除後、かつ、経過利子を含みます）を記載しています。
 ※ 保護預り扱いの国債は、保護預り高を記載しています。
 ※ 振替口座で口座名義に別名を使用されている場合、「名義人さま」欄に、別名を記載しています。

株式会社ゆうちょ銀行
東京貯金事務センター
振替口座課センター七不担当
TEL：(048)600-3560（平日9：00～17：00）

第1号議案 2013年度決算 (現金預金及び基盤整備積立金残高証明書)

補注:一部印字が小さいですが、定額貯金口座の残高および(解約時)利子は次の通りです。

残高 1,500,000 + 1,000,000 + 580,000 = 3,080,000 利子 5,389 + 9,309 + 11,313 = 26,011

合計 3,080,000 + 26,011 = 3,106,011 円

貯金残高証明書

平成 26 年 4 月 22 日

住所: 横浜市青葉区鶴志田町5111-10

氏名: 鈴木 央 様

ご請求のありました平成 26 年 3 月 31 日現在における貯金の残高は、下記のとおりであることを証明いたします。

ゆうちょ銀行 青葉台店

記

【調査対象者】
名義人さま: 日本PE協会 様

【証明する貯金の内容】

貯金の種類	記 号 番 号	残 高 又は元金	備 考
定額郵便貯金	50520-1253892-01	1,000,000円	平成26年3月31日現在の解約時 7003,389円 (483円)
定額郵便貯金	50520-1253892-02	580,000円	平成26年3月31日現在の解約時 7001,330円 (49円)
/			
/			
/			
/			
/			

日附印

注1 この証明書の金額は訂正いたしません。
注2 積立郵便貯金、定額郵便貯金、定期郵便貯金、住宅積立郵便貯金と及び教育積立郵便貯金(預入期間等の経過により通常郵便貯金となっているものを含みます。)につきましては、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構が管理する郵便貯金です。
当行は、同管理機構から郵便貯金管理業務の委託を受けて証明しています。

JP ゆうちょ銀行 (2013.11)

貯金残高証明書

平成 26 年 4 月 22 日

住所: 横浜市青葉区鶴志田町5111-10

氏名: 鈴木 央 様

ご請求のありました平成 26 年 3 月 31 日現在における貯金の残高は、下記のとおりであることを証明いたします。

ゆうちょ銀行 青葉台店

記

【調査対象者】
名義人さま: 特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会 様

【証明する貯金の内容】

貯金の種類	記 号 番 号	残 高 又は元金	備 考
通常貯金	10190-398131	16,085円	
担保定額貯金	10190-398131-1	1,500,000円	平成26年3月31日現在の解約時 7003,389円 (483円)
/			
/			
/			
/			

日附印

注1 この証明書の金額は訂正いたしません。
注2 積立郵便貯金、定額郵便貯金、定期郵便貯金、住宅積立郵便貯金と及び教育積立郵便貯金(預入期間等の経過により通常郵便貯金となっているものを含みます。)につきましては、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構が管理する郵便貯金です。
当行は、同管理機構から郵便貯金管理業務の委託を受けて証明しています。

JP ゆうちょ銀行 (2013.11)

第2号議案 一部役員交代の件

定款第14条に従い、下記新役員候補の承認をお願いします。

退任

役職	氏名	会員番号	所属部会等
理事	掛川 昌俊 Masatoshi Kakegawa	PE-0205	
監事	丹下 稔章 Toshiaki Tange	PE-0055	

新任（任期:2014年度中）

役職	氏名	会員番号	所属部会等
理事	山浦 良久 Yoshihisa Yamaura	PE-0178	教育副部会長
理事	小口 力 Tsutomu Koguchi	PE-0214	総務副部会長
理事	森山 亮 Ryo Moriyama	PE-0179	教育副部会長 渉外副部会長
理事	寺田 誠二 Seiji Terada	PE-0211	企画副部会長
監事	植村 大輔 Daisuke Uemura	PE-0022	

(参考)継続(任期:2014年度中)

役職	氏名	会員番号	所属部会等
理事	川村 武也 Takeya Kawamura	PE-0151	会長 総務部会長
理事	西川 理 Makoto Nishikawa	PE-0084	副会長(筆頭) 広報部会長
理事	阪井 敦 Tsutomu Sakai	PE-0078	副会長(第二) 企画部会長
理事	土屋 雅彦 Masahiko Tsuchiya	PE-0025	渉外部会長
理事	鈴木 央 Yu Suzuki	PE-0145	会員部会長 事務局長
理事	岩下 哲 Satoshi Iwashita	PE-0162	会計部会長
理事	野本 泰之 Yasuyuki Nomoto	PE-0044	教育部会長
理事	村瀬 義昭 Yoshiaki Murase	PE-0112	企画副部会長
理事	渋谷 高広 Takahiro Shibuya	PE-0194	会計副部会長
理事	柴山 美香 Mika Shibayama	PE-0201	広報副部会長
理事	森口 智規 Toshiki Moriguchi	PE-0203	会員副部会長
監事	竹政 一夫 Kazuo Takemasa	PE-0002	

第3号議案 2014年度 活動計画と予算

2014年度 活動計画

自 2014年4月01日 至 2015年3月31日

JSPE は会員が専門技術を通じて国際的な工学基準の認識および理解をし、高度の倫理基準をもって公共の安全・健康・福祉・財産を守る活動を支援することを目的として2000年に設立され、これまで活動を行って参りました。

2014年度は2013年度の活動成果と課題を踏まえ、次の方針に沿って活動を展開することとします。

1. 会員の交流拡大
Facilitated networking of member engineers
2. PE制度とその精神の日本での普及定着
Domestic recognition of PE licensure system
3. 当会としての発信力向上
Enhancement of JSPE activity

1)について、今年度は Engineering Ethics(工学倫理)、プロジェクトマネジメント、エネルギーの質 等に関する CPD セミナー及びエンジニアサロンを開催するとともに、昨年度実現したセミナー生中継配信の増加、外部機関見学会の再開などにより会員間交流をさらに活性化させ、会員の満足度を高めることを目指します。

2)について、PE制度を会内外のより多くの方々に知って頂くため、秋と春のPE受験登録セミナーを継続して開催するとともに、出前PEセミナーの開催を各教育機関、企業、地方公共団体などへ働きかけます。また2012年に会員限定で発行した「日本人のためのPEハンドブック」の内容を改訂し、一般の方にも販売することを検討します。さらに、米州PE登録の際に求められるNCEESシラバス評価について、日本の工学教育実態とABET基準とを踏まえて適切なシラバス英訳をアドバイスする会員向け支援サービスを開始します。

3)について、当会ウェブサイトの会員限定コンテンツを充実させ、役員のみならず会員自らも所属組織内外に対してPE制度に関する情報発信を行うことを促すとともに、課題である国内の各種技術者資格制度とPE制度との接点を見いだす活動を役員が率先して行うこととします。これらの結果として会員数を現在より約1割多い400名とすることを目指します。

なお、現在当会の活動目的は国際協力、社会教育の推進、保健医療福祉の増進、環境保全の4項目と定款で定義しておりますが、上記活動を行った結果としてNPO法別表が規定する他の活動目的も加えるべきかどうかについても検討していきたいと考えております。

今年度も会員諸氏の絶大なるご理解ご協力をお願い申し上げます。

2014 年度 日本プロフェッショナルエンジニア協会 行事予定

月	予定行事	備考
2014 年		
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ JSPE マガジン(春)発行 ・ 三重大学 PE 制度紹介講座 ・ 東京エンジニアズサロン 	
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京/神戸 CPD セミナー ・ 東京エンジニアズサロン ・ ウエブレクチャー「NSPE Code of Ethics」配信 ・ 5 月度理事会 	
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京/神戸 CPD セミナー ・ 東京エンジニアズサロン ・ 年次総会/特別 CPD セミナ/懇親会 (6 月 7 日) 	
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ JSPE マガジン(夏)発行 ・ 東京/神戸 CPD セミナー ・ NSPE ワシントン DC 総会に参加(7 月 1 日から 6 日) ・ 7 月度理事会 	
8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員と家族との交流イベント 	
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京/神戸 PE 受験・登録セミナ(秋) ・ 東京/神戸 CPD セミナー ・ 9 月度理事会 	
10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ JSPE マガジン(秋)発行 ・ 東京/神戸 CPD セミナー 	
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京/神戸 CPD セミナー ・ 11 月度理事会 	
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神戸 CPD セミナおよびイヤーエンドパーティ ・ 東京 CPD セミナおよびイヤーエンドパーティ 	
2015 年		
1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ JSPE マガジン(冬)発行 ・ 東京/神戸 CPD セミナー ・ 1 月度理事会 	
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京/神戸 CPD セミナー 	
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京/神戸 PE 受験・登録セミナ(春) ・ 東京/神戸 CPD セミナー ・ 3 月度理事会 	

2014 年度 活動予算書

活動予算書

2014 年 4 月 1 日 ~ 2015 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
入会金	120,000	
正会員受取会費	1,860,000	
準会員受取会費	1,509,000	
賛助会員受取会費	0	3,489,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	100,000	100,000
3. 事業収益		
研修教育事業収益	915,000	
調査研究事業収益	745,000	
機関誌発行事業収益	20,000	1,680,000
4. その他収益		
受取利息	0	0
経常収益計 (A)		5,269,000
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	860,900	
諸謝金	807,700	
諸会費	142,500	
旅費交通費	587,800	
通信運搬費	120,000	
印刷製本費	600,000	
消耗品費	105,000	
その他経費計	3,223,900	
事業費計		3,223,900
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	450,000	
旅費交通費	330,000	
通信運搬費	200,000	
消耗品費	205,000	
賃貸料	315,000	
業務委託費	692,000	
印刷製本費	150,000	
保険料	7,000	
減価償却費	0	
支払手数料	30,000	
その他経費計	2,379,000	
管理費計		2,379,000
経常費用計 (B)		5,602,900
当期正味財産増減額 (A)-(B) = (C)		△ 333,900
前期繰越正味財産額 (D)		6,132,689
次期繰越正味財産額 (C) + (D)		5,798,789